

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	米川古道の魅力再発見プロジェクト
事業主体 (連絡先)	米川区
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,870,000 円 (うち支援金: 1,384,000 円)

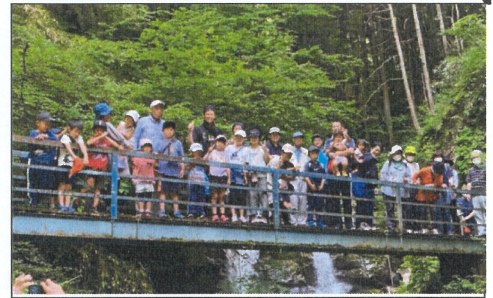
事業内容

1. ウォーキングイベントの実施

令和3年6月20日(日)午後3時より米川古道ウォーキングコース  
看板10本に沿ってウォーキングイベントを開催し63名の参加が  
ありました。

2. 遊歩道周辺景観整備活動として米川河岸周辺に植樹を実施

令和3年11月3日(水・祝)午前9時より一級河川米川河岸周辺に小  
学生8名の参加を得て、イロハモミジ50本、河津桜50本、陽光桜15本、  
八重紅桜15本、神代曙桜10本を植樹した。



【ウォーキングイベント】

事業効果

①今まで手つかずだった米川古道を整備した事により景観が格段  
に良くなった。

②米川古道をウォーキングコースとして整備した事により、新し  
くウォーキングのコースのひとつにしている地区民が増えている。

③植栽の結果が出るには時間が掛かるため直ぐには分からないが、  
10年ほど前より続けている桃源郷構想で里山境界周辺へ植樹した  
樹木と相乗効果を上げてくれると思っている。

④一級河川である米川を活用出来た事はとても嬉しく思っており、  
植樹した河津桜は令和4年の春には若干花をつける枝もあるよう  
で一年目から大変期待している。



【遊歩道周辺の河岸に植樹】

【目標・ねらい】

- ①米川古道を復活させ、景観を良く  
するよう整備する。
- ②地区民の憩いと健康のウォーキン  
グコースとして活用してもらう。
- ③遊歩道周辺景観整備活動を通して  
米川盆地を桃源郷にしていく。
- ④米川河岸周辺を河津桜の名所にし  
観光地として整備していく。

※自己評価【 C 】

【理由】

河津桜の名所として整備管理する  
にはプロジェクトチームだけでなく  
地区民全員の協力を得る事が必要だ  
し、地区民の誇りに思える事業にす  
る事が必要である。従ってこれから  
の区執行役員との綿密な話し合いが  
重要になってくると思います。

今後の取り組み

米川古道ウォーキングコースと一級河川「米川」の河津桜と城平公  
園の八重紅枝垂桜と見晴台のイロハモミジと廣幡八幡社のミツバツ  
ツジを地区の宝と認識し守っていきけるような地区民の意識改革が出  
来るよう、米川区執行役員や地区壮年者の会の米川会と綿密に話し  
合い、地区民とともに管理していき、子供たちの思い出に残る桃源  
郷として「ここで子育てしたい」と思える故郷づくりをしていき  
たいと思います。